

ちばアカデミア講座 3

逃げる？留まる？

まよう心に備える防災リテラシー

10月13日（月・祝）14時から、ちばアカデミア講座3を中研修室2において開催しました。講師は、東京大学 空間情報科学研究センター 助教 ピニエイロ アベウ タイチ コンノ 氏をお招きしました。

防災リテラシーをテーマに要配慮者の定義や福祉と防災が大きく関わっている等についてご講演いただきました。

東日本大震災や能登半島地震での災害の事例を参考に高台に逃げるべきか、建物に留まるべきかを考えました。どちらが正解ではなく、皆で協力し合って避難することで犠牲者を減らすことができることを学びました。様々な災害の事例から「自助は有限であれど、共助は無限である」という講師の言葉が強く印象に残りました。



コンノ 講師



会場の様子

【受講された方の感想】

○災害の恐ろしさを改めて感じました。色々な状況を考え、防災リテラシーを高めていかなければならないと思いました。

○スマホによる参加型の講演がとても面白かったです。自分の考えをシミュレーションできたので非常にためになりました。

○普段から防災訓練等には参加し、現状難しいことやどんな点が難しいかなど伝えることで少数の意見も今後伝えていくようにしようと改めて思われました。